

「若者が主役!地域まるごと活性化事業」

さら山子ども未来塾

さら山子ども未来塾実行委員会

津山市佐良山公民館

1. 事業の概要

佐良山地区の町内会役員やNPO関係者、高校生、大学生、公民館長などが集い、定期的に研修会を行いながら、佐良山地区の未来を担う子どもたちを地域全体で育てる体制づくりや子どもの居場所づくりの在り方について検討や実践を進めている。

その中では、公民館や地域で行っていた子どもに係る既存の行事やイベントなどについての振り返りや見直しを進め、子どもや若者が真に地域の大人とふれあいながら、地域の良さを再発見し、地域への愛着を深めるような新たな企画作りに変化させることを進めている。

具体的には、公民館を会場に開催している放課後子ども教室と地域人材による子どもの学習支援の取組について、別々に取組を進めていたものを、地域の指導者や協力者などがうまく子どもたちに関われるように取組みを融合させ、活動内容を充実する。さらに、高校生や大学生など若者自らが地域行事や公民館講座などにも積極的に参画し、自らの居場所づくりにもつなげる。



2. 具体的な事業内容や活動の様子等

佐良山地区の町内会役員やNPO関係者、高校生、大学生、公民館長などが集い、人づくりや地域活性化など、まちづくりにつながる「さら山子ども未来塾」を毎月開催し、現代の子どもたちが抱えている課題や大人の支援のあり方や必要性について考えた。その中では、他地域で子どもの支援を進めているNPO関係者や公民館長、行政関係者などを講師に招き、実践紹介をしていただきながら、佐良山地区の子どもたちの現状についても考え、子どもが地域の後継者として活躍できるために、大人が子どもたちに何を伝え、大切な思い出として残してやれるかなどについて、大人の意識をそろえることの必要性について確認し、佐良山地区に適した取組みについて検討を進めた。



そして、佐良山地区全体で協力し進めている地域の歴史にちなんだ「佐良山時代

まつり」では、高校生が昔の着物姿で大名行列を行い、イベントを華やかなものにした。

《さら山子ども未来塾の主な研修内容》

- ① 7月23日（木）第1回さら山子ども未来塾研修会
講師 NPO法人にしのみや遊び場つくろう会 代表 米山清美さん
子どもがのびのびと遊びながら、多様な年齢や立場の人々とつながること、それを大人が見守ることの大切さについて研修した。
- ② 9月30日（金）第2回さら山子ども未来塾研修会
講師 城西公民館 館長 佐々木裕子さん
「今の子どもたち—城西まちづくり協議会の取り組み」として、地域をあげて子育て支援を行っている「子育てサロンさくらんぼ」、「まちぼの寺子屋」、「じば子の文化祭」などについて教えていただいた。
- ③ 11月28日（月）第3回さら山子ども未来塾研修会
講師 津山子ども広場 元代表理事 長江真理子さん
「子どもとおとなが共に育つ環境づくり」として、子ども同士のつながりづくりや遊びを通じた体験活動の大切さについて研修したほか、「親育ち応援学習プログラム」に沿ったワークショップを行った。
- ④ 1月30日（月）第4回さら山子ども未来塾研修会
講師 チャイルドライン津山 藤木生代さん
心に悩みや不安を抱える子どもたちの話を、電話を通じてじっくりと聴きながら、気持ちに寄り添い励ます取り組みの様子について聞き、子どもの支援の必要性について研修した。

3. 成果や課題、今後のビジョン等

地域をあげて子どもたちを見守り育てる体制とは、どのようなものか、また、それを進める地域のリーダーやコーディネーター役を果たす町内会役員やNPO関係者、公民館などにはどのような力が必要なのか、それらについて研修会を通じて大人の意識改革を進めた。その中で、単にイベントを企画し子どもを参加させるだけでは、地域をあげた支援体制づくりにはつながらず、地域にある様々な資源を有効に活用しながら、人と人のつながりを生む仕掛けが必要であることが分った。

課題としては、地域の中で孤立傾向にある家庭や課題を抱える子どもたちのつながり格差を解消するための支援方策や開催行事の工夫などがさらに必要である。